

第544回 難研セミナー

第117回 難治疾患共同研究拠点セミナー

下記により難研セミナーを開催しますので、多数御来聴下さい。

記

日 時： 2016年 2月19日（金）17:00 ~19:00

場 所： M&Dタワー 21F セミナー室

演 者： 片岡 直行 特定准教授

京都大学大学院医学研究科 メディカルイノベーション
センター 悪性制御研究ラボ（DSKプロジェクト）

演 題： 「RNA病」における異常スプライシング

要 旨： 高等真核生物においては、核にコードされた遺伝子のほとんどがイントロンによって分断化されているため、イントロンを除去する反応、すなわちスプライシングが遺伝子発現には必須である。高等真核生物は、スプライシング過程を用いることで精巧かつ複雑な遺伝子発現調節を行っているが、精巧であるが故に、この過程に異常をきたした場合、ヒトでは疾患として現れる例が数多く報告されている。近年、RNA分子そのものやRNAプロセシングの過程に異常が生じた疾患を「RNA病」と総称している。本講演では、そのような疾患のうち筋ジストロフィーと家族性自律神経失調症を取り上げ、その異常スプライシングの機構とスプライシングを調節する低分子化合物による治療へのアプローチについて紹介する予定である。また、スプライシング因子そのものに変異が入った疾患である骨髄異形成症候群における異常スプライシングについても最新の結果を報告する予定である。

連絡先：フロンティア研究室 低酸素生物学 中山 恒（内線4815）

共催：フロンティア研究室 遺伝子発現制御学 黒柳 秀人